

森の風



帯広市立森の里小学校
学校だより

平成30年12月7日

第22号

～学校と家庭と地域を結ぶ通信～

2学期、全校みんなで心がけてきたこと

2学期の重点

- ☆ 進んで明るいあいさつ
- ☆ 名前を呼ばれたら「はい」と反応
- ☆ 話を聞くときは相手を見て最後まで
- ☆ 整理整頓・後片づけ

「こんな子どもに育ってほしい。」2学期は左の4点について力を入れてきました。これらは1学期末に行った児童や教員の自己評価アンケートから見えた課題も含まれています。課題は克服すべきもの。大事なものは、我々教員だけが意識するのでは

なく、子ども達とも共有することです。

そのために、日常的に教室では担任の先生が、全校児童が集まる場面では校長が、また、時には地域の方が、と森の里の子ども達に2学期の重点を意識させる取組を継続してきました。子ども達の姿を感覚的に捉えると少しずつ育ってきていると思います。今学期末にも児童と教員のアンケート調査を行います。数字としても成果が見られると嬉しいです。



こんなに本がきちんと並んでいる
グリーンスペースもあります

お家でもあいさつを
していますか？



感謝の集いで児童に語り
かける〇〇〇〇さん

2年2組の学級通信(11/28発行)より抜粋

物構え・心構えを大切に！

学習に対する構えを日々、一つ一つ子ども達に指導しているところです。その中で、学習に対する心構えと物構えの大切さを痛感しています。あいさつや返事、手を真っすぐ挙げるなどの学習に対する心構え。100%学習に集中するために次の学習の準備をする物構え。構えをつくるのがスポーツでも音楽でも何事においても大切です。現在、学級みんなが構えをつかって学習に集中できるように取り組んでいます。・・・(後略)・・・

保護者の皆さんへのお願い

今年度2回目の学校評価(保護者アンケート)を実施します。来週プリントを配布いたしますので、ぜひご協力ください。1回目の結果と併せて分析し、学校改善に生かしていきたいと考えています。

3学期中に、保護者や地域の皆さんに報告させていただきます。



2 学期最後の参観日

参観日にお越しいただいた保護者の皆さん、地域の皆さん、参観ありがとうございました。子ども達の頑張っている様子をご覧いただくことができたでしょうか。また、本日の低学年と森の子学級の参観日には、学校評議員の皆さんにも子ども達の様子を観ていただきました。



昨日の高学年は、6年生は5年生に「修学旅行」の報告を、5年生は6年生に「環境」について学んできたことを発表しました。5年生にとっては来年に控えた修学旅行への期待が膨らんだのではないのでしょうか。6年生は、昨年自分たちが発表したことを思い出しながら、やさしい眼差しで望んでいたのが印象的でした。5年生のある男の子が、「**6年生の聞き方が良かったので発表しやすかった。**」と言っていました。嬉しいですね。



ボランティアさんに感謝状を手渡す代表の子ども達



〇〇PTA 副会長が表彰状を手渡していただきました

子ども達が表彰されました。

「あいさつで つながる人の輪 すてきな輪」(四年岡本さん)や「みないふり 自分もその子 いじめてる」(四年前田さん)の標語にあるような学校は素敵ですね。なお、他にも素晴らしい標語があります。ぜひ、先日配布したプリントをご覧ください。

続けて、教養部主催の標語コンクールの「あいさつ部門」「いじめ防止部門」それぞれで入賞した十二名の

子ども達が表彰されました。

「感謝の集い」を行いました。

一年生のエスコートで、この日お越しいただいた十名のボランティアさんが入場。五年生はリコーダー演奏で会を盛り上げてくれました。

日頃から様々な場面で子ども達のためにお力添えをいただいているボランティアの皆さんをお迎えして

**ボランティアさん
「感謝の集い」と
標語コンクール表彰式**

集団下校訓練

2回目の訓練は冬道を想定したものでしたが、雪がない訓練となってしまいました。しかし、昨晚からの降雪で外はすっかり雪景色。各学級では、改めて雪道の登下校の注意点を指導しました。ぜひ、家庭においても、冬道の危険性について繰り返し話して聞かせてあげてください。

集団下校訓練当日、一緒に下校して下さった保護者の皆さん、ご協力ありがとうございました。



ここでも6年生が活躍してくれました